

ミニバス西路線利用者懇談会での主な質疑（2回実施分）

問) 循環型の運賃は、どこから乗っても一律か？

答) そうしたいと考えているが、バス事業者との協議になる。仮にそうなったとしても乗り継ぎ券を発行し、乗り直すことになると思う。

問) ミニバスが高齢者の社会参加が目的という姿勢は変わらないのか？

答) 変わらない。

問) 変更ルートについて、削除対象の3バス停の利用者が多いのに、そこをあえて削るのは収支が下がるのではないか？多摩川1丁目についてはマンションが増えており、さらにメグミルクの社員も多く、利用者は今後も増えていくと思う。それであればB案がいいと思う。

答) あえて外しているわけではなく、中型バスにすると見直しせざるを得ない。ただ、市もそれは把握しているので考慮したい。

問) 他市はバス事業に多くの補助金を出している。調布市は少ない。

答) 調布市は市内に鉄道駅が9駅あるため、交通不便地域が少ない。他市とは状況が違うため単純に比較はできない。山などがあって高低差が大きいといった状況にある市は、バスが主な手段となり、補助金は多くなる。今後は皆さまの意見を踏まえて検討していく。

問) コロナで収支が悪化しているという理由でルートを変更するというのはおかしい。まずは市民の立場で考えてほしい。

答) まだ検討段階であり、現行維持の可能性はある。

問) 飛田給駅に3便だとすると、どのくらいの時間か？3便は少ない。

答) まだ決まっていないが、現在考えているのは朝・昼・晩。詳細な時間帯については、今後考えていく。

問) ミニバスは基本的には通勤ではなく、交通弱者のためのものだと認識している。品川道路を通過して既存のバス停をとばすというのは良くない。

答) あくまで案の段階。バス事業者の提案に対して、市の案はこうですという案を出しているだけであって決定稿ではない。

問) 品川通りに入る足がないので、調51ルートを通ってほしい。

答) 調51に直接補助金を出すことは難しいので、B案を検討したい。

問) シルバーパス自体の値段を上げればいいのか。

答) シルバーパスは東京都の事業なので、市は変えられない。

問) 協議会が必要だと思う。

答) 今年度中に、地域公共交通活性化協議会を立ち上げる予定。ここには利用者である市民も入る。

問) ミニバスの車両“ポンチョ”は乗れる人が少ない。

答) 少し乗車定員の多かった“リエッセ”という車両はもう作っていない。

問) 今回の説明会は、どのように広報したのか？

答) 市報、ホームページ、自治会への回覧用チラシ配布と掲示板へのポスター掲示依頼、京王線の駅構内にポスター掲示、ミニバス車内でのチラシ配布などで広報した。

問) 今回説明会をしているが、利用者との交流の場は今回限りか？

答) 今回は新型コロナの緊急事態宣言のために夜間の説明会ができず、開催回数が減ってしまった。そのため、懇談会終了後に市のホームページに資料を公開し、参加できなかった市民からも広く意見を募集する。

問) 今後の展開は？

答) 今回いただいたご意見やアンケートを集計し、それをもとにバス事業者と協議を進める。その結果については、また皆さんに報告する。

市からの質問) 20分と40分の運行間隔を折り混ぜるよりは、ずっと30分の方がいいのか？

参加者の答) 30分間隔だと、時刻表も覚えやすい。

【意見】

- ・シルバーパス利用者からもお金を徴収して、便数を増やしてほしい。
- ・午前と午後で進行方向が変わるのは、遠回りを強いられることになる。
- ・家族が足が悪いので、現行ルートで今より便数を増やしてほしい。
- ・補助金を出せばベストだが、無理なら運賃を上げてでもミニバスを存続してほしい。
- ・いつでも混んでるので、便を増やしてほしい。
- ・飛田給駅の買い物客が多いため、飛田給駅へのアクセスは必要。循環ルートだったとしても、交互に運転してほしい。
- ・通院で調布駅に行く人がいる。市民の足を守ってほしい。
- ・朝は今よりもう1便早めてほしい。夜は21時まで運行してほしい。
- ・飛田給駅周辺の病院に通っている方がいるので、一日3便だと少ない。循環ルートだと、ちょっとした距離でも遠回りしなければならない可能性がある。
- ・もし変更が決まったら、利用者に漏れなく周知してほしい。